

視唱・視奏 例題

Moderato

to

D.C.

Coda

視唱・視奏 → 出題：単旋律 1題

受験生は、出願時に、当日の演奏手段（歌唱、専攻楽器、ピアノ）を申告する。
楽譜は、高音部譜表、低音部譜表の準備がある。申告した楽器の音域によって、
当日、予見時に、いずれか適切な楽譜を受験生が選択する。

予見：楽譜が配られてから、20分の予見時間を与える。

受験生は一人一部屋の練習室が与えられる。

部屋のピアノの使用は可能。

試験：試験場は、練習室とは異なる部屋になる。